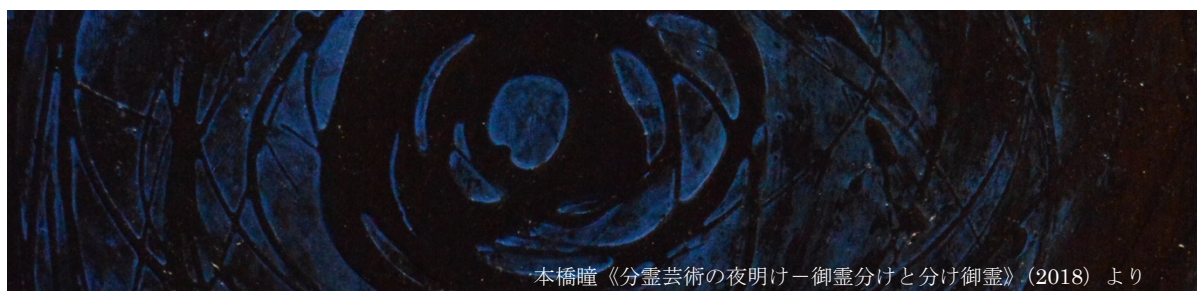


関西大学文学部主催 国際シンポジウム

「ハート形のイメージ世界：見えるものと見えないもの」

The imagery of hearts: visible and invisible

10月6日（土）午後 1:00～17:30 関西大学千里山キャンパス 第一学舎 1 号館 千里ホール A・B



本橋 瞳 《分霊芸術の夜明け—御霊分けと分け御霊》(2018) より

13:00～13:15 蜷川 順子 Junko Ninagawa (関西大学文学部教授) 「主旨説明」 Explanation of Aim

13:15～13:35 テオドーロ・デ・ジョルジオ Teodoro De Giorgio (イタリア 美術史家)

「キリストの聖心表象の起源」 The origin of the representation of the Sacred Heart of Christ

13:40～14:00 ヴィクトール・テイシェイラ Victor Teixeira (ポルトガル・カトリック大学)

「ポルトガル海上帝国におけるハートの象徴、図像、芸術。日の出に向かうハート」

The Heart: Symbolism, Iconography and Art in the Portuguese Seaborne Empire. The Heart towards Sunrise...

14:05～14:25 パトリック P. オニール Patrick P. O' Neill (アメリカ、ノース・カロライナ大学)

「アイルランドにおける聖心崇敬」 Devotion to the Sacred Heart in Ireland

休憩 (25分)

14:50～15:10 カトリーン・サンティング Catrien Santing (オランダ、フローニンゲン大学)

「物質としての心臓。中世末からルネサンスにおける人間の枢要器官の表象」

The Heart of the Matter. Representing the pivotal human organ in the Late Middle Ages and Renaissance

15:15～15:35 塚本 磨充 Maromitsu Tsukamoto (東京大学)

「中国皇帝の身体と聖心イメージ」

The body of the Chinese Emperors and the imagery of their Sacred Hearts

15:40～16:00 秋庭 史典 Akiba Fuminori (名古屋大学)

「二つの心臓」 Double Hearts

16:05～16:25 杉山 卓史 Takashi Sugiyama (京都大学)

「近代初期の美学における『ハートの言語』」

Language of the Heart" in the Early Modern Aesthetics

休憩 (25分)

16:50～17:30 討論

連絡先 文学部芸術学美術史専修 蜷川研究室 (内線: 5243) jnina@kansai-u.ac.jp